

ツイート

いいね! 4

シェア

チェック

G+1

+ その他

出張先や旅行先のホテルでも
セキュアな高速Wi-Fi無線LAN親機 AirStation
11ac/n/a/g/b 433/150Mbps トラベルルーター

WMR-433Wシリーズ

ポータブル

QRsetup



QRsetup

WPS

Windows® 10 対応

高画質
画像へ

直販価格をチェック

取扱説明書 > Q&A > ドライバー/ファームウェア > ソフトウェア

外出先でも快適高速通信

高速転送を実現する11ac準拠版



世界最軽量※11ac対応Wi-Fiルーター

持ち運びに便利な超軽量・コンパクト筐体



フリーのWi-Fiでもセキュリティ万全

ワイヤレスWANをセキュアにつなげる

外出先の有線LANをWi-Fi化

出張先や旅行先のホテルでも高速でWi-Fi

Wi-Fi接続からインターネット回線設定まで

QRコードでお手軽インターネット初期設定

QRsetup

幅広い機器に対応

スマホ・ゲーム機・プリンターもワンタッチWi-Fi接続

無線LAN総合情報

無線LANアクセスポイント

無線LAN子機

無線LAN中継機

iPhone7は無制限で楽しもう

iPhone6は無制限で楽しもう

ネットワークカメラ

無線LAN専用オプション

ホントはもっとつながるWi-Fi

無線プリントサーバー

管理者機能搭載アクセスポイント(法人様向け)

IEEE802.1X認証対応クライアント(法人様向け)

無線LAN専用オプション(法人様向け)

Smart ExRate特集

Wi-Fiガイド

ピックアップ



Wi-Fiでスマホのインターネットがスピードアップ! インターネットを超高速・快適に



通信プレイやソフトのダウンロード、迫力の3D映像コンテンツを楽しもう



簡単Wi-Fi接続できるAndroidスマートフォン用アプリケーション

カテゴリー一覧

メモリー

USBメモリー

SSD(シリコンディスク)

メモリーカード

HDD(ハードディスク)

その他の特長

[BD/DVD/MO/FDドライブ](#)

[無線LAN](#)

[有線LAN](#)

[映像・音響機器](#)

[増設インターフェース](#)

仕様

対応OS	パソコン			スマートフォン・タブレット	
	Windows		Mac OS X※1	Android	iOS
	10	8.1/8/7/Vista (64/32ビット)	10.11 10.10 10.9 10.8 10.7 10.6 10.5	2.2以降	5以降
	本体	○	○	○	○
○：対応、△：対応予定、×：非対応、－：未確認 ※1：Intel CPU搭載機に限る。 ※ 本製品は日本語OSのみサポートしております。					
無線LAN インターフェース 部	準拠規格	IEEE 802.11ac / IEEE 802.11n / IEEE 802.11a / IEEE 802.11g / IEEE 802.11b ARIB STD-T71 (IEEE 802.11ac / IEEE 802.11a) ARIB STD-T66 (IEEE 802.11g / IEEE 802.11b) (小電力データ通信システム規格)			
	伝送方式	直交周波数分割多重変調 (OFDM) 方式 直接拡散型スペクトラム拡散 (DS-SS) 方式 単信 (半二重)			
	周波数範囲 (チャンネル)	IEEE 802.11ac / IEEE 802.11a : W52 36/40/44/48 ch (5180～5240 MHz) W53 52/56/60/64 ch (5260～5320 MHz) W56 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140 ch (5500～5700 MHz) IEEE 802.11g / IEEE 802.11b : 1～13 ch (2412～2472 MHz) 基本的に携帯電話、コードレスフォン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が、2.4 GHz帯の無線を使用する場合や電子レンジが動作している場合は、電波干渉によって通信障害が発生する可能性があります。			
アクセス方式	インフラストラクチャーモード				
セキュリティー	WPA2-PSK (AES) 、WPA-PSK (AES) 、WPA2 mixed PSK (AES) 、WEP (128 bit / 64-bit)				
データ転送速度 (規格値)	最大433Mbps (IEEE802.11ac) 、最大150Mbps (IEEE802.11n) 、最大54Mbps (IEEE802.11a、IEEE802.11g)、最大11Mbps (IEEE802.11b)				
アンテナ	1本 (1本送信、1本受信)				
有線LAN インターフェース	準拠規格 IEEE802.3u (100BASE-TX) /IEEE802.3 (10BASE-T)				
データ転送速度	10/100 Mbps (自動認識)				
データ伝送モード	半二重/全二重 (自動認識)				
伝送路符号化方式	4B5B/MLT-3 (100BASE-TX) /マンチェスターコーディング (10BASE-T)				
スイッチング方式	ストア&フォワード方式				
端子形状	100 BASE-TX / 10 BASE-T 兼用端子 (AUTO-MDIX)				
USBインターフェース	microB (給電用)				
電源	5V				
最大消費電力	2.5W				
外形寸法 (幅×高さ×奥行) ※本体のみ(突起部除く)	45×45×15mm (本体のみ)				
質量	約19g (本体のみ)				
動作環境 ※結露なきこと	温度 0～40℃ 湿度 10～85%				

RoHS基準値	準拠 ※RoHS基準値については こちら をご覧ください。
主な付属品	USB給電ケーブル（25cm）、取扱説明書、保証書

[▲ ページの先頭へ](#)

各部名称

寸法図

ラインナップ



カラー	型番	価格	JANコード	関連情報
ブラック	WMR-433W-BK	¥ 2,210(税抜)	4981254030875	直販価格をチェック
				【お知らせ】 数量限定アウトレット バッファローダイレクトへ
ホワイト	WMR-433W-WH	¥ 2,210(税抜)	4981254030882	直販価格をチェック

※記載されている価格は希望小売価格です。

[▲ ページの先頭へ](#)

- [TOP](#)
- [特長](#)
- [仕様](#)
- [各部名称](#)
- [寸法図](#)
- [ラインナップ](#)
- [比較表](#)
- [マニュアル](#)
- [Q&A](#)
- [ドライバー/ファームウェア](#)

製品情報

Wi-Fi（無線LAN）

有線LAN

ハードディスク

SSD

映像・音響機器

ブルーレイ/DVDドライブ

メモリーカード

USBメモリー

メモリー

増設インターフェース

スマートフォンアクセサリ

タブレットアクセサリ

モバイルバッテリー

マウス

キーボード

カードリーダー

USBハブ

Bluetooth機器

Webカメラ

ヘッドセット

ケーブル

サービス

訪問設定サービス

賃貸住宅向けWi-Fiブロードバンド工事

法人様向けWi-Fi（無線LAN）保守

法人様向けWi-Fi導入支援

法人様向け有線LAN保守

法人様向けVPNルーター設定

法人様向けTeraStation導入支援

法人様向けデータ引越し

法人様向けNAS保守

サポート

対応情報

ダウンロード

家電向けサポート情報

パソコン向けサポート情報

サポートお問い合わせ

修理サービス

メールマガジン

ユーザー登録

バッファローについて

会社概要

採用情報

投資家情報

メルコグループ

お問い合わせ窓口一覧

無線LAN親機

WMR-433W

エアステーション設定ガイド

buffalo.jp

35020963-01
2015.08

目次

第1章 はじめに	3
操作方法について	3
電波に関する注意	3
無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関する注意 ...	4
動作環境.....	5
第2章 本製品の設定画面	6
設定画面を表示する	6
設定ウィザード	7
ファームウェアの更新	8
ステータス	9
本製品の設定を変更する	9
有線LAN(客室のLAN端子など)に接続する	9
無線LAN(ホテルの無線LANサービスなど)に接続する.....	12
インターネットに接続せずにネットワークを構築する.....	15
2.4 GHz(802.11n/g/b)での通信速度について	17
第3章 困ったときは	18
インターネットにつながらない.....	18
5 GHz(802.11ac/n/a)で接続できない.....	19
無線接続が切れる/不安定	19
無線でつながらない	20
設定画面が表示できない	21

無線での通信が遅い	23
設定を出荷時の状態に戻したい	23

第4章 付録24

製品仕様.....	24
LAN端子仕様.....	25
初期設定一覧	26
IPアドレスの固定方法.....	26
Windows 10/8.1/8の場合	26
Windows 7の場合.....	27
Windows Vistaの場合	28
Mac OS Xの場合	28
著作権・免責事項	29

第1章 はじめに

操作方法について

本書では、パソコンでご利用になる場合を想定した操作方法を説明しています。タブレットをお使いの場合は、「クリック」を「タップ」と読み替えるなどして、本書をご活用ください。

電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解/改造すること
 - 本製品の裏面に貼ってある証明レーベルをはがすこと
- IEEE802.11aのW52、W53は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
- IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります。）
- IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - 産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - 構内無線局（免許を要する無線局）
 - 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 - 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数	2.4 GHz
変調方式	OFDM方式/DS-SS方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関する注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

- ・ 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・ 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- ・ コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用下さい。

セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、「BUFFALOサポートセンター」までお問い合わせ下さい。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)

「無線LANのセキュリティに関するガイドライン」より

動作環境

本製品の動作環境は次の通りです。

対応機器・対応OS

<無線親機本体との無線接続>

無線LAN機能に対応したパソコン、Mac、スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機など

<無線親機の設定変更>

Microsoft Edgeを搭載したWindows 10^{※1}パソコン、
Internet Explorer 8.0以降を搭載したWindows 8.1^{※1}/8^{※1}/7^{※1}/Vista^{※1}パソコン、
Safariを搭載したMac OS X(10.5/10.6/10.7/10.8/10.9/10.10)、
iOS 5以降のiPod touch^{※2} / iPhone^{※2} / iPad^{※2}、
Android 2.2以降のスマートフォン^{※2}、タブレット端末^{※2}

※1 64ビットと32ビットに対応しています。

※2 標準搭載のWebブラウザーを使った設定のみ対応となります。

本製品のファームウェア更新は、パソコンまたはMacで行う必要があります。

第2章 本製品の設定画面

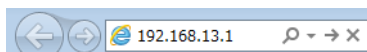
本章では、本製品の設定画面について説明します。

設定画面を表示する

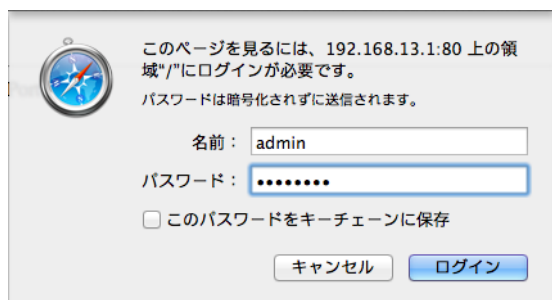
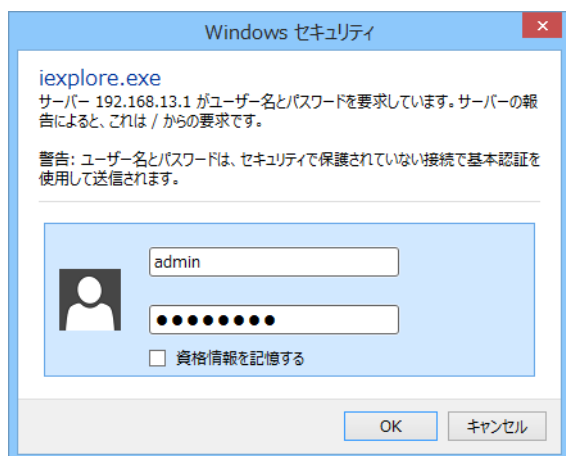
本製品の設定画面は、以下の手順で表示します。

メモ: 設定画面のパスワードは、本製品の添付のセットアップカードに記載されています。事前にご準備ください。

- 1 Webブラウザを起動します。
- 2 アドレス欄に「192.168.13.1」を入力します。



- 3 ログイン画面が表示されたら、ユーザー名(または名前)欄に「admin」、パスワード欄にセットアップカードに記載の「暗号化キー/PIN」を入力し、[OK] (または[ログイン])をクリックします。



メモ:

- ログイン画面が表示されない場合は、Webブラウザのアドレス欄に「buffalo.setup」を入力してください。
- それでもログイン画面が表示されないときは、第3章の「困ったときは」を参照してください。

4 本製品の設定画面が表示されます。



設定ウィザード

本製品の設定画面にログインした際、最初に表示される画面です。
本製品の動作モード、SSID、無線のセキュリティ設定を行います。



設定ウィザードの使用方法は、後述の「本製品の設定を変更する」を参照してください。

ファームウェアの更新

本製品のファームウェアの更新を行う画面です。



[参照...]をクリックし、ファームウェアファイルを選択して[実行]をクリックすると、本製品のファームウェアを更新することができます。

メモ:

- 本製品のファームウェア更新は、パソコンまたはMacで行う必要があります。
- 読み込んだファームウェアが正しくない場合(他製品のファームウェアを読み込んだ場合など)、「少しお待ちください...」と表示されたまま画面が動かなくなることがあります。その場合は、本製品の電源を入れ直し、正しいファームウェア(本製品のファームウェア)で更新を行ってください。

ステータス

本製品の状態確認を行う画面です。



ファームウェアのバージョン情報や無線設定情報、IPアドレスの設定情報などを確認することができます。

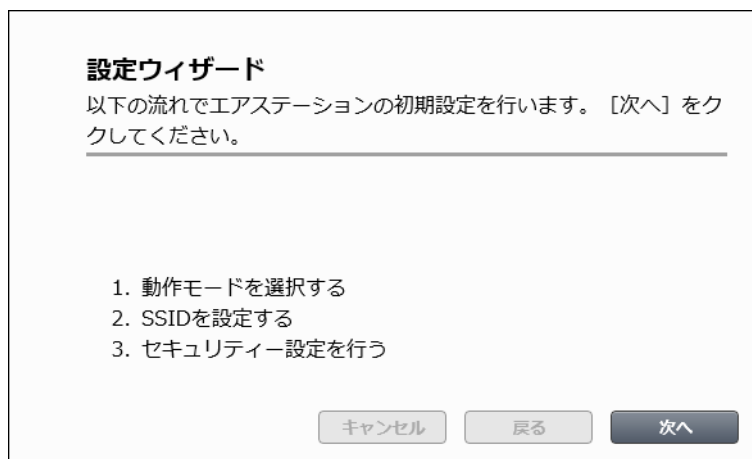
本製品の設定を変更する

本製品の設定変更は、「設定ウィザード」で行います。

有線LAN(客室のLAN端子など)に接続する

インターネットとの接続を有線に変更する際の設定方法を説明します。

1 「設定ウィザード」で、[次へ]をクリックします。



2 本製品の動作モードで「ルーターモード」を選択し、[次へ]をクリックします。

メモ: 接続先がルーターの場合や、ルーターモードでインターネットに接続できない場合は「ブリッジモード」を選択してください。

動作モードを選択する

エアステーションの動作モードを選択してください。

☒ ルーターモード:	ホテルなどで提供されるインターネットが有線の場合に使用します。 ・インターネットとの接続: 有線 ・端末との接続: 無線
☐ ワイヤレスワンモード:	ホテルなどで提供されるインターネットが無線の場合に使用します。 ・インターネットとの接続: 無線 ・端末との接続: 有線または無線
☐ ブリッジモード:	すでにルーターがある場合や、ルーターモードでインターネットに接続できない場合に使用します。 ・インターネットとの接続: 有線 ・端末との接続: 無線
☐ ローカルモード	インターネットに接続せずにネットワークを構築する場合に使用します。 ・インターネットとの接続: なし ・端末との接続: 有線または無線

キャンセル戻る次へ

3 本製品のSSIDを入力し、[次へ]をクリックします。

SSIDを設定する

本製品のSSID（ネットワーク名）を設定します。

SSID:

キャンセル戻る次へ

メモ:

- ・SSID欄を空欄にして[次へ]をクリックした場合、SSIDは現在の値のまま保持されます。
- ・SSIDは、通常は半角英数字でご利用ください。本製品のSSIDには全角文字、半角カナなどを使用することもできますが、それらを設定した場合、お使いの機器によっては本製品に接続できないことがあります。

4 本製品の無線セキュリティを設定し、[完了]をクリックします。

2.4GHz 無線セキュリティ設定

暗号化方式を選択してください。WEPやWPAを使用すると、アクセス権限のないユーザーからの通信を防ぎ、セキュリティを向上させることができます。

暗号化方式: WPA2 Mixed Mode ▼

キー入力方式: 文字入力 ▼

事前共有キー: XXXXXXXX

キャンセル 戻る 完了

メモ:

- 本製品の無線セキュリティは、5 GHz (ac/n/a) 側と2.4 GHz (n/g/b) 側で共通の設定となります。
- 設定可能な暗号化方式は、「暗号化なし」、「WEP」、「WPA (AES)」、「WPA2 (AES)」、「WPA2 Mixed Mode」(「WPA (AES)」と「WPA2 (AES)」の混在利用に対応) です。
- 「WPA (AES)」、「WPA2 (AES)」、「WPA2 Mixed Mode」選択時は、キー入力方式と事前共有キーを、WEP選択時は、キー長、キー入力方式、暗号化キーを別途設定します。
- 事前共有キーや暗号化キーは、通常は半角英数字でご利用ください。本製品の事前共有キー/暗号化キーには、全角文字、半角カナなどを使用することもできますが、それらを設定した場合、お使いの機器によっては本製品に接続できないことがあります。
- 事前共有キー/暗号化キーの入力規則は以下の通りです。

	文字入力	16進数
暗号化なし	—	—
WEP (64bit)	5文字 (大文字/小文字の区別あり)	10桁 0～9およびa～f (大文字/小文字の区別なし)
WEP (128bit)	13文字 (大文字/小文字の区別あり)	26桁 0～9およびa～f (大文字/小文字の区別なし)
WPA (AES) WPA2 (AES) WPA2 Mixed Mode	8～63文字 (大文字/小文字の区別あり)	64桁 0～9およびa～f (大文字/小文字の区別なし)

5 [今すぐ再起動]をクリックします。

設定が完了しました

設定を適用するには、本製品を再起動してください。

[今すぐ再起動] をクリックすると、本製品の再起動が始まります。

[後で再起動する] をクリックすると、引き続き本製品の設定を行うことができます。

今すぐ再起動 後で再起動する

6 本製品が再起動します。

設定が完了しました

再起動中です。
起動が完了するまで、本製品の電源をオフにしないでください。

あと 29 秒お待ちください...

7 「再起動が終了しました。」と表示されたら、設定は完了です。

設定が完了しました

再起動中です。
起動が完了するまで、本製品の電源をオフにしないでください。

再起動が終了しました。
WEBブラウザを全て終了してください。

SSIDや無線セキュリティの設定を変更した後は、変更後のSSID/暗号化キーを使って、お使いの機器を本製品に再接続してください。

接続方法は、お使いの端末の取扱説明書や本製品に付属の「設置・初期設定ガイド」を参照してください。

無線LAN(ホテルの無線LANサービスなど)に接続する

インターネットとの接続を無線に変更する際の設定方法を説明します。

1 「設定ウィザード」で、[次へ]をクリックします。

設定ウィザード

以下の流れでエアステーションの初期設定を行います。[次へ]をクリックしてください。

1. 動作モードを選択する
2. SSIDを設定する
3. セキュリティ設定を行う

キャンセル

戻る

次へ

2 本製品の動作モードで「ワイヤレスワンモード」を選択し、[次へ]をクリックします。

動作モードを選択する

エアステーションの動作モードを選択してください。

☐ ルーターモード:

ホテルなどで提供されるインターネットが有線の場合に使用します。

- ・インターネットとの接続：有線
- ・端末との接続：無線

☒ ワイヤレスワンモード:

ホテルなどで提供されるインターネットが無線の場合に使用します。

- ・インターネットとの接続：無線
- ・端末との接続：有線または無線

☐ ブリッジモード:

すでにルーターがある場合や、ルーターモードでインターネットに接続できない場合に使用します。

- ・インターネットとの接続：有線
- ・端末との接続：無線

☐ ローカルモード

インターネットに接続せずにネットワークを構築する場合に使用します。

- ・インターネットとの接続：なし
- ・端末との接続：有線または無線

キャンセル

戻る

次へ

3 [検索]をクリックします。

接続先の検索

「検索」をクリックすると接続先の検索が始まります。接続したいネットワークを選択して、[次へ]をクリックしてください。

検索

4 接続先を選択して、[次へ]をクリックします。

接続先の検索

「検索」をクリックすると接続先の検索が始まります。接続したいネットワークを選択して、[次へ]をクリックしてください。

検索

SSID	BSSID	チャンネル	タイプ	暗号化方式	信号強度	選択
XXXXXXXXXX	XX:XX:XX:XX:XX:XX	44 (a/n)	AP	WPA-PSK/WPA2-PSK		☐
Buffalo-A-XXXX	XX:XX:XX:XX:XX:XX	36 (a/n/ac)	AP	WPA2-PSK		☒
XXXXXXXXXX	XX:XX:XX:XX:XX:XX	48 (a/n)	AP	WPA2-1X		☐
XXXXXXXXXX	XX:XX:XX:XX:XX:XX	116 (a/n/ac)	AP	WPA2-PSK		☐

キャンセル

戻る

次へ

- 5** 接続先の暗号化キー（パスワード）を入力して、[完了]をクリックします。

接続先の設定

選択した接続先の暗号化キー（パスワード）を入力してください。暗号化キーが設定されていない接続先の場合は、空欄のまま [完了] をクリックしてください。

暗号化方式: WPA2(AES) ▼

キー入力方式: 文字入力 ▼

事前共有キー: xxxxxxxxxxxx

キャンセル 戻る 完了

- 6** 本製品が再起動します。

設定が完了しました

再起動中です。
起動が完了するまで、本製品の電源をオフにしないでください。

あと 29 秒お待ちください...

- 7** 「再起動が終了しました。」と表示されたら、設定は完了です。

設定が完了しました

再起動中です。
起動が完了するまで、本製品の電源をオフにしないでください。

再起動が終了しました。
WEBブラウザを全て終了してください。

インターネットに接続せずにネットワークを構築する

インターネットに接続せずに、本製品に接続した端末間で通信するためのネットワークを構築する方法を説明します。

1 「設定ウィザード」で、[次へ]をクリックします。

設定ウィザード

以下の流れでエアステーションの初期設定を行います。[次へ]をクリックしてください。

1. 動作モードを選択する
2. SSIDを設定する
3. セキュリティ設定を行う

キャンセル戻る次へ

2 本製品の動作モードで「ローカルモード」を選択し、[次へ]をクリックします。

動作モードを選択する

エアステーションの動作モードを選択してください。

● ルーターモード:	ホテルなどで提供されるインターネットが有線の場合に使用します。 ・インターネットとの接続：有線 ・端末との接続：無線
● ワイヤレスワンモード:	ホテルなどで提供されるインターネットが無線の場合に使用します。 ・インターネットとの接続：無線 ・端末との接続：有線または無線
● ブリッジモード:	すでにルーターがある場合や、ルーターモードでインターネットに接続できない場合に使用します。 ・インターネットとの接続：有線 ・端末との接続：無線
● ローカルモード	インターネットに接続せずにネットワークを構築する場合に使用します。 ・インターネットとの接続：なし ・端末との接続：有線または無線

キャンセル戻る次へ

3 本製品のSSIDを入力し、[次へ]をクリックします。

SSIDを設定する
本製品のSSID（ネットワーク名）を設定します。

SSID:

メモ:

- SSID欄を空欄にして[次へ]をクリックした場合、SSIDは現在の値のまま保持されます。
- SSIDは、通常は半角英数字でご利用ください。本製品のSSIDには全角文字、半角カナなどを使用することもできますが、それらを設定した場合、お使いの機器によっては本製品に接続できないことがあります。

4 本製品の無線セキュリティを設定し、[完了]をクリックします。

2.4GHz 無線セキュリティ設定
暗号化方式を選択してください。WEPやWPAを使用すると、アクセス権限のないユーザーからの通信を防ぎ、セキュリティを向上させることができます。

暗号化方式:

キー入力方式:

事前共有キー:

メモ:

- 本製品の無線セキュリティは、5 GHz (ac/n/a) 側と2.4 GHz (n/g/b) 側で共通の設定となります。
- 設定可能な暗号化方式は、「暗号化なし」、「WEP」、「WPA (AES)」、「WPA2 (AES)」、「WPA2 Mixed Mode」（「WPA (AES)」と「WPA2 (AES)」の混在利用に対応）です。
- 「WPA (AES)」、「WPA2 (AES)」、「WPA2 Mixed Mode」選択時は、キー入力方式と事前共有キーを、WEP選択時は、キー長、キー入力方式、暗号化キーを別途設定します。
- 事前共有キーや暗号化キーは、通常は半角英数字でご利用ください。本製品の事前共有キー/暗号化キーには、全角文字、半角カナなどを使用することもできますが、それらを設定した場合、お使いの機器によっては本製品に接続できないことがあります。
- 事前共有キー/暗号化キーの入力規則は以下の通りです。

	文字入力	16進数
暗号化なし	—	—
WEP (64bit)	5文字 (大文字/小文字の区別あり)	10桁 0～9およびa～f (大文字/小文字の区別なし)
WEP (128bit)	13文字 (大文字/小文字の区別あり)	26桁 0～9およびa～f (大文字/小文字の区別なし)

WPA (AES) WPA2 (AES) WPA2 Mixed Mode	8～63文字 (大文字/小文字の区別あり)	64桁 0～9およびa～f (大文字/小文字の区別なし)
--	--------------------------	---------------------------------

5 [今すぐ再起動]をクリックします。

設定が完了しました

設定を適用するには、本製品を再起動してください。
 [今すぐ再起動] をクリックすると、本製品の再起動が始まります。
 [後で再起動する] をクリックすると、引き続き本製品の設定を行うことができます。

6 本製品が再起動します。

設定が完了しました

再起動中です。
 起動が完了するまで、本製品の電源をオフにしないでください。

あと 29 秒お待ちください...

7 「再起動が終了しました。」と表示されたら、設定は完了です。

設定が完了しました

再起動中です。
 起動が完了するまで、本製品の電源をオフにしないでください。

再起動が終了しました。
 WEBブラウザを全て終了してください。

SSIDや無線セキュリティの設定を変更した後は、変更後のSSID/暗号化キーを使って、お使いの機器を本製品に再接続してください。

接続方法は、お使いの端末の取扱説明書や本製品に付属の「設置・初期設定ガイド」を参照してください。

2.4 GHz (802.11n/g/b) での通信速度について

本製品のスイッチを「2.4 GHz」でお使いの場合、出荷時状態では最大通信速度が72.2 Mbps (20 MHz動作) に制限されています。

前述の「設定ウィザード」で設定を完了させると、最大通信速度が150 Mbps (40 MHz動作) となります。

メモ: スイッチを「5 GHz」でお使いの場合は、出荷時状態でも最大通信速度は433.3 Mbps (80 MHz動作) となります。

第3章 困ったときは

インターネットにつながらない

原因1 本製品のインターネット側に正しいIPアドレスが割り当てられていない

USBケーブルを抜き差しして、本製品の電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、IPアドレスが更新されます。

原因2 LAN端子からLANケーブルが外れている

リンク/アクティブランプが消灯している場合は、LAN端子からLANケーブルが外れています。LANケーブルを差し直してください。

原因3 端末が本製品に無線接続されていない

端末の取扱説明書または本製品に付属の「設置・初期設定ガイド」を参照して、端末を本製品に接続してください。

メモ: ルーターモード/ブリッジモードの場合、本製品のLAN端子はホテルの客室に設置されているLAN端子やご自宅のルーター機器と接続します。お使いの端末とは接続できません。ワイヤレスワンモード/ローカルモードの場合は、本製品のLAN端子にお使いの端末を接続することができます。

原因4 インターネット回線が本製品に対応していない

本製品の設定画面で「ステータス」を表示し、「インターネット設定」欄を確認してください。

IPアドレスが「0.0.0.0」の場合:

PPPoE認証が必要なインターネット回線である可能性があります。本製品はPPPoE認証には対応していないため、そのままではご利用いただけません。別途、PPPoE認証に対応したルーターを設置し、その機器と本製品を接続してご利用ください。

IPアドレスが「0.0.0.0」以外で、取得方法が「DHCPサーバーから取得」の場合:

本製品の電源を入れ直してください。それでもインターネットに接続できないときは、インターネット回線に問題が発生している可能性があります。ホテルの客室でご利用の場合は、ホテルのご担当にご確認ください。ご自宅でお使いの場合は、本製品を接続しているルーターの設定をご確認ください。

5 GHz (802.11ac/n/a) で接続できない

原因1 本製品の5 GHz/2.4 GHz切り替えスイッチが「2.4 GHz」になっている

本製品のスイッチを「5 GHz」に切り替えてください。

原因2 端末が5 GHzに対応していない

お使いの端末が対応していない場合は、本製品に5 GHzで接続することはできません。
本製品のスイッチを「2.4 GHz」に切り替えてお使いください。

無線接続が切れる/不安定

原因1 本製品の動作が不安定になっている

本製品への負荷などにより、本製品の動作が不安定になっていることが考えられます。いったん本製品の電源をオフにして、もう一度オンにしてください。

原因2 本製品と端末や接続先のアクセスポイントとの距離が遠い

本製品と端末または接続先のアクセスポイント(ワイヤレスワンモードの場合)との距離が遠いため、電波が十分に届いていないことが考えられます。端末を本製品に近づける、本製品の位置を変更する、または周囲に障害物がある場合は障害物を移動するなど、見通しを良くしてください。

原因3 本製品周辺の電波環境が悪い

電子レンジなど、本製品と同じ2.4 GHz帯の電波を発する機器が本製品の周囲で動作している場合、無線による通信が不安定になる場合があります。それらの機器を本製品から遠ざけるか、使用を一時的に中断してください。

お使いの端末が5 GHzに対応している場合は、本製品のスイッチを「5 GHz」に切り替えてお使いください。

原因4 本製品のファームウェアが古い

上記1～3の対策を行っても、本製品との無線接続が切れたり不安定な状況が続く場合は、本製品のファームウェアを最新版に更新してください。

原因5 端末のドライバーが古い

上記1～4の対策を行っても本製品との無線接続が切れたり不安定な状況が続く場合は、端末のドライバー(ソフトウェア)を最新版に更新してください。

無線でつながらない

原因1 無線セキュリティ設定を変更した

本製品の無線セキュリティは、5 GHz(ac/n/a)側と2.4 GHz(n/g/b)側で共通の設定となります。無線セキュリティ設定を変更した場合は、変更後の設定で本製品に再接続してください。

無線セキュリティの設定が分からない場合は、底面のRESETボタンをPOWERランプが赤く点滅するまで(約6秒以上)押し続けて、本製品の設定を出荷時の状態に戻してください。その後、製品に付属の「設置・初期設定ガイド」を参照して、本製品に接続してください。

原因2 本製品の動作が不安定になっている

本製品への負荷などにより、本製品の動作が不安定になっていることが考えられます。いったん本製品の電源をオフにして、もう一度オンにしてください。

原因3 本製品と端末や接続先のアクセスポイントとの距離が遠い

本製品と端末または接続先のアクセスポイント(ワイヤレスワンモードの場合)との距離が遠いため、電波が十分に届いていないことが考えられます。端末を本製品に近づける、本製品の位置を変更する、または周囲に障害物がある場合は障害物を移動するなど、見通しを良くしてください。

原因4 セキュリティソフトが動作している

端末にウイルス対策ソフトなどのセキュリティソフトがインストールされている場合、無線接続設定に失敗することがあります。いったんセキュリティソフトを終了して、無線接続設定を完了させてからセキュリティソフトを起動してください。

原因5 無線接続の設定が間違っている

無線接続の設定が間違っていると、本製品に無線で接続できません。製品添付の説明書を参照して接続してください。

設定画面が表示できない

原因1 本製品の動作が不安定になっている

本製品への負荷などにより、本製品の動作が不安定になっていることが考えられます。いったん本製品の電源をオフにして、もう一度オンにしてください。

原因2 端末が本製品に接続されていない

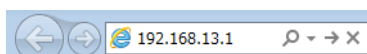
ルーターモード/ブリッジモードの場合、端末と本製品を無線で接続してください。端末と本製品をLANケーブルで接続して使用することはできません。

ワイヤレスワンモード/ローカルモードの場合、端末と本製品を無線または有線で接続してください。

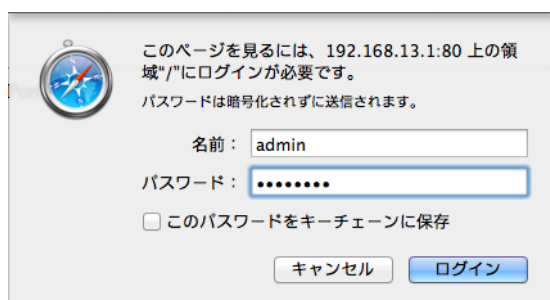
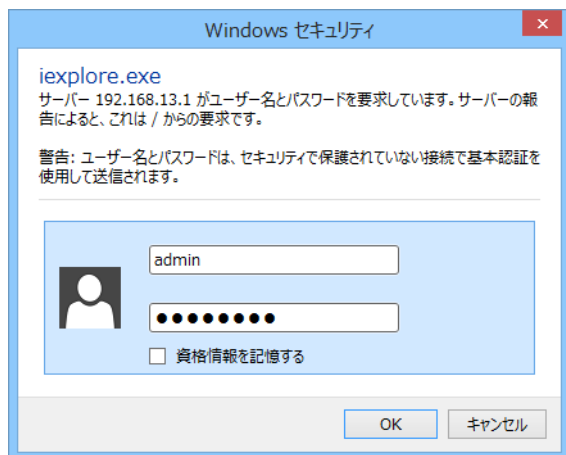
原因3 本製品をブリッジモードで使用している

本製品をブリッジモードで使用している場合、設定画面が表示できないことがあります。その場合は、以下の手順に従ってください。

- 1 本製品のLAN端子からLANケーブルを取り外します。
- 2 USBケーブルを抜き差しして、本製品の電源を入れ直します。
- 3 第4章の「IPアドレスの固定方法」を参照して、端末のIPアドレスを「192.168.13.xxx」（例：192.168.13.135など）に固定します。
- 4 端末のWebブラウザを起動します。
- 5 アドレス欄に「192.168.13.1」を入力します。



- 6 ログイン画面が表示されたら、ユーザー名(または名前)欄に「admin」、パスワード欄にセットアップカードに記載の「暗号化キー/PIN」を入力し、[OK] (または[ログイン])をクリックします。



- 7 本製品の設定画面が表示されます。



無線での通信が遅い

原因1 本製品周辺の電波環境が悪い

電子レンジなど、本製品と同じ2.4 GHz帯の電波を発する機器が本製品の周囲で動作している場合、無線による通信が不安定になり、通信速度が低下する場合があります。それらの機器を本製品から遠ざけるか、使用を一時的に中断してください。

お使いの機器が5 GHzに対応している場合は、本製品のスイッチを「5 GHz」に切り替えてお使いください。

原因2 2.4 GHz(802.11n/g/b)の帯域幅が20 MHzになっている

本製品のスイッチを「2.4 GHz」でお使いの場合、出荷時状態では最大通信速度が72.2 Mbps(20 MHz動作)に制限されています。

本製品の「設定ウィザード」で設定を完了させると、最大通信速度が150 Mbps(40 MHz動作)となります。

設定を出荷時の状態に戻したい

本製品の設定を出荷時の状態に戻したい場合は、底面のRESETボタンをPOWERランプが赤く点滅するまで(約6秒以上)押し続けてください。その後、本製品が再起動したら設定の初期化は完了です。

メモ: POWERランプが赤く点灯した時点(約2～5秒)でボタンを放すと、本製品は設定情報を保持したまま再起動します。

第4章 付録

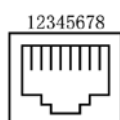
製品仕様

無線インターフェース	
準拠規格	IEEE 802.11ac / IEEE 802.11n / IEEE 802.11a / IEEE 802.11g / IEEE 802.11b ARIB STD-T71 (IEEE 802.11ac / IEEE 802.11a) ARIB STD-T66 (IEEE 802.11g / IEEE 802.11b) (小電力データ通信システム規格)
伝送方式	直交周波数分割多重変調 (OFDM) 方式 直接拡散型スペクトラム拡散 (DS-SS) 方式 単信 (半二重)
周波数範囲 (中心周波数)	IEEE 802.11ac / IEEE 802.11a: W52 36/40/44/48 ch (5180～5240 MHz) W53 52/56/60/64 ch (5260～5320 MHz) W56 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140 ch (5500～5700 MHz) IEEE 802.11g / IEEE 802.11b: 1～13 ch (2412～2472 MHz) 基本的に携帯電話、コードレスフォン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が、2.4 GHz帯の無線を使用する場合や電子レンジが動作している場合は、電波干渉によって通信障害が発生する可能性があります。
アクセス方式	インフラストラクチャーモード
セキュリティ	WPA2-PSK (AES)、WPA-PSK (AES)、WPA2 mixed PSK (AES)、WEP (128 bit / 64-bit)
802.11acデータ転送速度 (オートセンス)	IEEE 802.11ac (Draft) 20 MHz BW <Long GI>: 78/65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5 Mbps (1 stream) IEEE 802.11ac (Draft) 20 MHz BW <Short GI>: 86.7/72.2/65/57.8/43.3/28.9/21.7/14.4/7.2 Mbps (1 stream) IEEE 802.11ac (Draft) 40 MHz BW <Long GI>: 180/162/135/121.5/108/81/54/40.5/27/13.5 Mbps (1 stream) IEEE 802.11ac (Draft) 40 MHz BW <Short GI>: 200/180/150/135/120/90/60/45/30/15 Mbps (1 stream) IEEE 802.11ac (Draft) 80 MHz BW <Long GI>: 390/351/292.5/263.3/234/175.5/117/87.8/58.5/29.3 Mbps (1 stream) IEEE 802.11ac (Draft) 80 MHz BW <Short GI>: 433.3/390/325/292.5/260/195/130/97.5/65/32.5 Mbps (1 stream)

802.11n/a/g/bデータ転送速度 (オートセンス)	IEEE 802.11n 20 MHz BW <Long GI>: 65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5 Mbps (1 stream) IEEE 802.11n 20 MHz BW <Short GI>: 72.2/65/57.8/43.3/28.9/21.7/14.4/7.2 Mbps (1 stream) IEEE 802.11n 40 MHz BW <Long GI>: 135/121.5/108/81/54/40.5/27/13.5 Mbps (1 stream) IEEE 802.11n 40 MHz BW <Short GI>: 150/135/120/90/60/45/30/15 Mbps (1 stream) IEEE 802.11 a / IEEE 802.11g: 54/48/36/24/18/12/9/6 Mbps IEEE 802.11b: 11/5.5/2/1 Mbps
有線インターフェース	
準拠規格	IEEE 802.3u (100BASE-TX) / IEEE 802.3 (10BASE-T)
データ転送速度	10/100 Mbps (自動認識)
データ伝送モード	半二重/全二重 (自動認識)
伝送路符号化方式	4B5B/MLT-3 (100BASE-TX) / マンチェスターコーディング (10BASE-T)
スイッチング方式	ストア&フォワード方式
端子	100 BASE-TX / 10 BASE-T 兼用端子 (AUTO-MDIX)
USBインターフェース	
端子	Micro USB 端子 x 1 (給電用)
その他	
電源	5 V
消費電力	2.5 W (最大)
外形寸法	45 (W) x 45 (H) x 15 (D) mm (本体のみ)
質量	19 g (本体のみ)
動作環境	0 ~ 40 °C、10 ~ 85 % (結露しないこと) 本製品は屋内使用に限ります。

LAN端子仕様

形状 (RJ-45型8極)



100BASE-TX/10BASE-T		
ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ (+) / 送信データ (+)
2	RD-/TD-	受信データ (-) / 送信データ (-)
3	TD+/RD+	送信データ (+) / 受信データ (+)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ (-) / 受信データ (-)

7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

メモ: ※AUTO-MDIX機能により、送信/受信データを自動的に切り替えます。

初期設定一覧

機能	パラメーター	出荷時設定
LAN設定	IPアドレス	192.168.13.1
	DHCPサーバー機能	有効
	割り当てIPアドレス	192.168.13.2 から 64台
無線設定	SSID	2.4 GHz: Buffalo-G-XXXX 5 GHz: Buffalo-A-XXXX (XXXXは本製品のMACアドレスの下4桁)
	暗号化方式	WPA2 (AES)
	キー入力方式	文字入力
	事前共有キー	セットアップカードに記載の製品毎に固有の値
	無線チャンネル	自動(変更不可)
	帯域幅	2.4 GHz: 20 MHz(設定ウィザード実施後は40 MHz) 5 GHz: 80 MHz(変更不可)
管理設定	ユーザー名	admin(変更不可)
	パスワード	セットアップカードに記載の製品毎に固有の値 (変更不可)

メモ:

- 本製品の電源投入時にLAN側とインターネット側が同じネットワークアドレスになった場合は、本製品はLAN側のネットワークアドレスをインターネット側と重複しないように自動調整します。
例えば、IPアドレスが192.168.13.xxx/24 (xxxは任意の値)の機器を本製品のLAN端子に接続して電源を入れると、本製品のIPアドレスは192.168.12.1となります。
- 上記の「初期設定一覧」は、LAN端子に何も接続していない状態での値です。

IPアドレスの固定方法

Windows 10/8.1/8の場合

- コントロールパネルを表示します。
(パソコンの場合は、画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]を選択します。タブレットでは、画面右端を左にスワイプし[検索]をタップした後、[コントロールパネル]を選択します)
- ネットワークと共有センターの「アダプター設定の変更」をクリックします。
- 「Wi-Fi」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
メモ:「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい]または[続行]をクリックしてください。
- 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。

5 以下のように設定して、[OK]をクリックします。

- ・「次のIPアドレスを使う」を選択
- ・ IPアドレス「192.168.13.135」
- ・ サブネットマスク「255.255.255.0」
- ・ デフォルトゲートウェイは空欄
- ・ 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」を選択
- ・ 優先DNSサーバーと代替DNSサーバーは空欄

メモ: 設定を元に戻す場合は、上記で「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してください。

6 [OK]をクリックします。

以上で設定は完了です。

Windows 7の場合

1 コントロールパネルを表示します。
([スタート]－[コントロールパネル]を選択します)

2 ネットワーク接続の画面を表示します。
(ネットワークと共有センターの「アダプター設定の変更」をクリックします)

3 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
メモ: 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい]または[続行]をクリックしてください。

4 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。

5 以下のように設定して、[OK]をクリックします。

- ・ 「次のIPアドレスを使う」を選択
- ・ IPアドレス「192.168.13.135」
- ・ サブネットマスク「255.255.255.0」
- ・ デフォルトゲートウェイは空欄
- ・ 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」を選択
- ・ 優先DNSサーバーと代替DNSサーバーは空欄

メモ: 設定を元に戻す場合は、上記で「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してください。

6 [OK]をクリックします。

以上で設定は完了です。

Windows Vistaの場合

- 1 コントロールパネルを表示します。
([スタート]—[コントロールパネル]を選択します)
- 2 ネットワーク接続の画面を表示します。
(ネットワークと共有センターの「ネットワーク接続の管理」をクリックします)
- 3 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
メモ:「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい]または[続行]をクリックしてください。
- 4 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。
- 5 以下のように設定して、[OK]をクリックします。
 - ・「次のIPアドレスを使う」を選択
 - ・ IPアドレス「192.168.13.135」
 - ・ サブネットマスク「255.255.255.0」
 - ・ デフォルトゲートウェイは空欄
 - ・ 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」を選択
 - ・ 優先DNSサーバーと代替DNSサーバーは空欄

メモ: 設定を元に戻す場合は、上記で「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してください。

- 6 [OK]をクリックします。

以上で設定は完了です。

Mac OS Xの場合

メモ: OS X 10.9を例に説明します。

- 1 システム環境設定を表示します。
- 2 ネットワークをクリックします。
- 3 「Wi-Fi」を選択します。
- 4 IPv4の構成で「手入力」を選択します。
- 5 以下のように設定して、[適用]をクリックします。
 - ・ 「次のIPアドレスを使う」を選択
 - ・ IPアドレス「192.168.13.135」
 - ・ サブネットマスク「255.255.255.0」
 - ・ ルーターは空欄

メモ: 設定を元に戻す場合は、IPv4の構成で「DHCPサーバを使用」を選択して、[適用]をクリックしてください。

以上で設定は完了です。

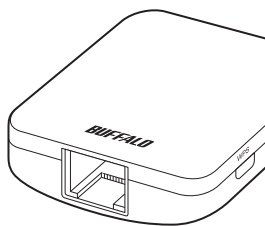
著作権・免責事項

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
- BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。AirStation™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
- 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。



設置・初期設定ガイド

WMR-433W シリーズ

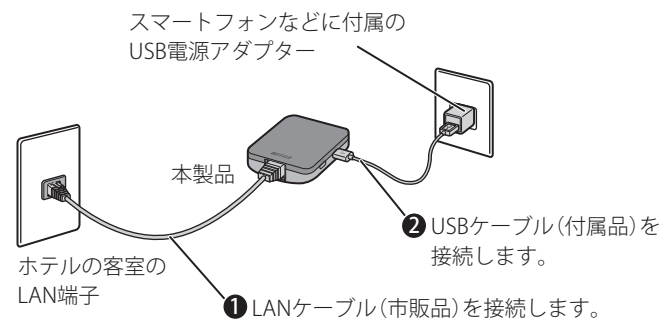
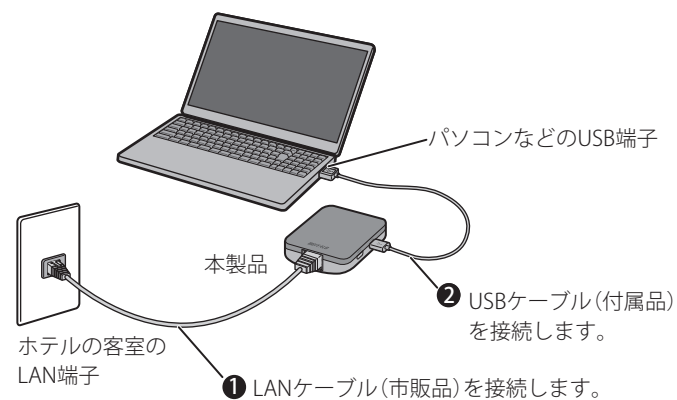


35020961-02

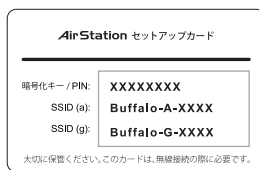
1 本製品を設置・配線する

有線LAN (客室のLAN端子など) に接続する場合

本製品のLAN端子と客室のLAN端子にLANケーブルを接続してから本製品の電源を入れてください。本製品の電源を先に入れると、右記の「無線LANに接続する場合」と同様の動作となり、LAN端子経由でインターネットに接続できない場合があります。本製品の電源は、パソコンなどのUSB端子に接続するか、USB電源アダプターに接続してコンセントから給電してください。



本製品の起動が完了する(POWERランプが緑色に点灯または点滅する)まで待ちます。



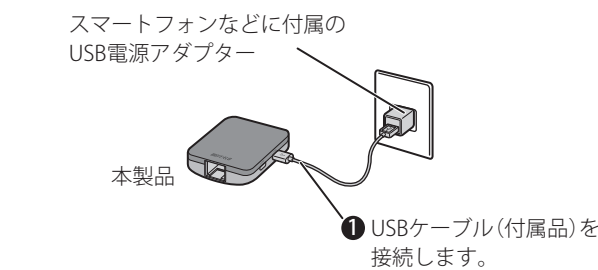
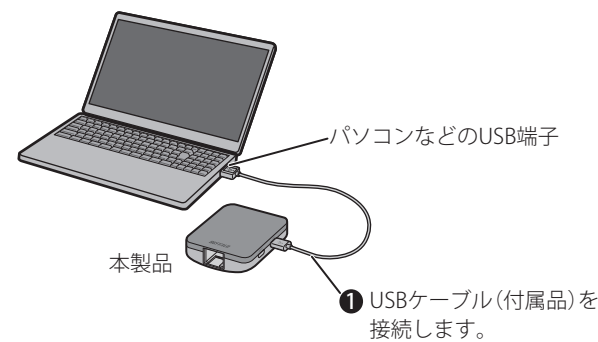
パッケージ内容

追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

- 本体 1 個
- USBケーブル(給電用) 1 本
 - ※ データ通信・転送には対応しておりません。
- セットアップカード 1 枚
- 設置・初期設定ガイド(本紙) 1 枚
- 仕様・詳細情報 1 枚
- 保証書 1 枚
- Quick Setup Guide(外国語) 1 枚

無線LAN (ホテルなどの無線LANサービス) に接続する場合

本製品のLAN端子には、パソコンなどを接続することができます。本製品の電源は、パソコンなどのUSB端子に接続するか、USB電源アダプターに接続してコンセントから給電してください。



本製品の起動が完了する(POWERランプが緑色に点灯または点滅する)まで待ちます。

2 インターネットに接続する (有線LANに接続する場合・無線LANに接続する場合共通)

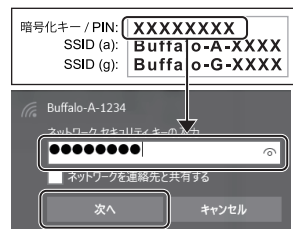
以下の設定は、お使いの端末のOSによって操作が異なります。

Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7

- ① パソコンの電源をオンにします。
- ② タスクトレイのアイコン()をクリックし、「ネットワークに接続」を選択します。
Windows 8.1/8の場合は、デスクトップ画面に切り替えてください。
- ③ セットアップカードの「SSID (a)」または「SSID(g)」に記載の接続先をリストから選択し、[接続]をクリックします。
※ 画面は切り替えスイッチでSSIDを5 GHzにした場合の例です。



- ④ 「暗号化キー/PIN」を入力し、[次へ]または[OK]をクリックします。



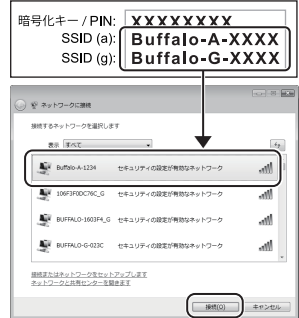
- ⑤ 手順 ③ で選択した接続先に「接続済み」または「接続」と表示されることを確認します。共有に関するメッセージ(例:「このネットワーク上の他のPCやデバイスが、このPCを検出できるようにしますか?」など)が表示されたら、「いいえ」をクリックします。

ブラウザ (Microsoft Edge、Internet Explorerなど) を起動します。ホテルなどが有線LANを提供している場合は、任意のページを開いてインターネットに接続できることを確認してください。

※ 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックしてください。

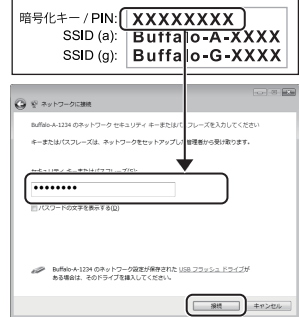
Windows Vista

- ① パソコンの電源をオンにします。
- ② タスクトレイのアイコン()をクリックし、「ネットワークに接続」を選択します。
- ③ セットアップカードの「SSID (a)」または「SSID(g)」に記載の接続先をリストから選択し、[接続]をクリックします。
※ 画面は切り替えスイッチでSSIDを5 GHzにした場合の例です。



※ 「アクセスポイントの構成ボタン」を押してくださいという画面が表示された場合は、「代わりに、ネットワークキーまたはパスワードを入力する必要があります」をクリックしてください。

- ④ 「暗号化キー/PIN」を入力し、[接続]をクリックします。



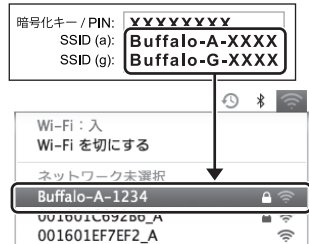
- ⑤ 「Buffalo-X-xxxx」に正しく接続されました」と表示されたら、「このネットワークを保存します」と「この接続を自動的に開始します」にチェックを入れ、[閉じる]をクリックします。

ブラウザ (Internet Explorerなど) を起動します。ホテルなどが有線LANを提供している場合は、任意のページを開いてインターネットに接続できることを確認してください。

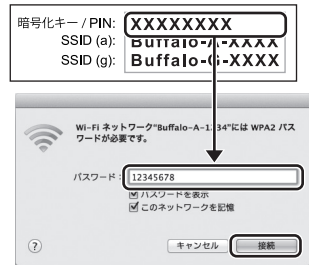
※ 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックしてください。

Mac OS X

- ① Macの電源をオンにします。
- ② 画面上部のバーから、アイコン()を選択します。
- ③ セットアップカードの「SSID (a)」または「SSID(g)」に記載の接続先をリストから選択します。
※ 画面は切り替えスイッチでSSIDを5 GHzにした場合の例です。



- ④ 「暗号化キー/PIN」を入力し、[接続]をクリックします。



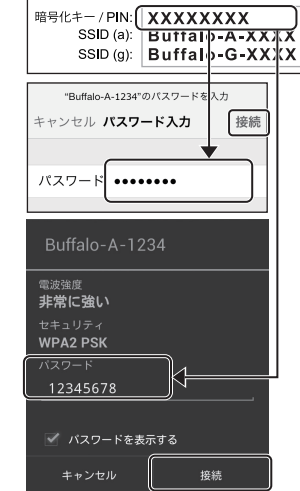
ブラウザ (Safariなど) を起動します。ホテルなどが有線LANを提供している場合は、任意のページを開いてインターネットに接続できることを確認してください。

iOS/Android

- ① お使いの端末の電源をオンにします。
- ② ホーム画面で「設定」をタップし、「Wi-Fi」をタップします。
- ③ セットアップカードの「SSID (a)」または「SSID(g)」に記載の接続先をリストから選択します。
※ 画面は切り替えスイッチでSSIDを5 GHzにした場合の例です。



- ④ 「暗号化キー/PIN」を入力し、[接続]をタップします。



- ⑤ iOSの場合はチェックマークが、Androidの場合は「接続済み」が表示されることを確認します。



ブラウザを起動します。ホテルなどが有線LANを提供している場合は、任意のページを開いてインターネットに接続できることを確認してください。

有線LAN (客室のLAN端子など) に接続する場合は、以上で設定は完了です。

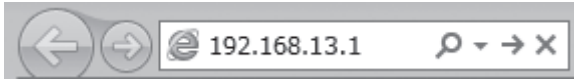
無線LAN (ホテルなどの無線LANサービス) に接続する場合は、裏面 ③ に進んでください。

続いて本紙右側の「2 インターネットに接続する」に進んでください。

③ インターネットに接続する（無線LANに接続する場合のみ）

以下の設定は、無線LANに接続する場合のみ必要です。有線LANに接続している場合は、以下の設定は不要です。

- ① ブラウザーのアドレス欄に「192.168.13.1」を入力します。

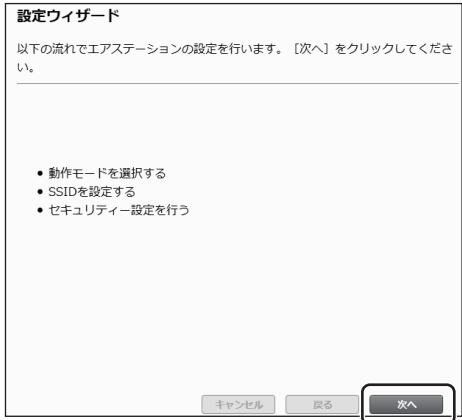


- ② ログイン画面が表示されたら、以下の情報を入力してください。

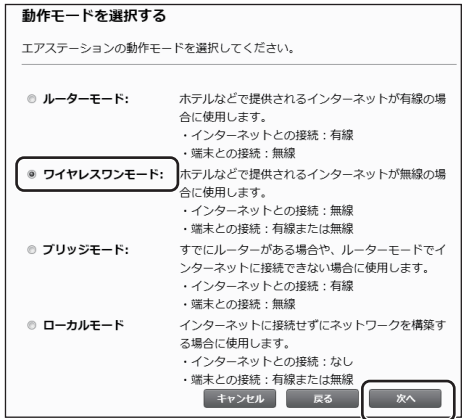
ユーザー名：admin
パスワード：セットアップカードに記載の「暗号化キー/PIN」

※ ログイン画面が表示されない場合は、ブラウザのアドレス欄に「buffalo.setup」を入力してください。

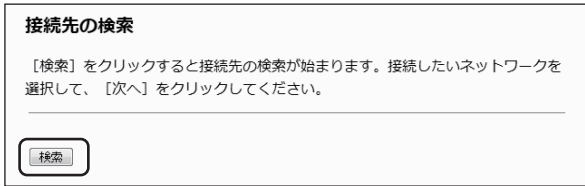
- ③ [次へ]をクリックします。



- ④ 「ワイヤレスワンモード」を選択し、[次へ]をクリックします。



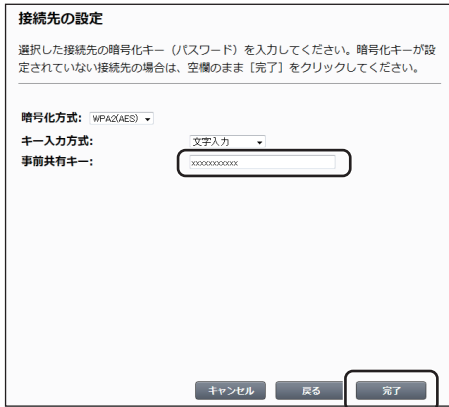
- ⑤ [検索]をクリックします。



- ⑥ 接続先を選択して、[次へ]をクリックします。



- ⑦ 接続先の暗号化キー（パスワード）を入力して[完了]をクリックします。



- ⑧ 「再起動が完了しました」と表示されたら一旦ブラウザを閉じます。

- ⑨ もう一度ブラウザを開き、任意のページにアクセスしてインターネットに接続していることを確認します。

以上で設定は完了です。

QRsetup と WPS を使った無線接続方法

QRsetupについて

専用アプリ（QRsetup）を使って、セットアップカードに記載されているQRコードを読み込むことで、本製品への無線接続を行う方法です。

iPhone/iPad、Android機器に対応しています。

iPhone/iPadはApp Storeから、Android機器はPlayストアから「QRsetup」をダウンロードしてください。

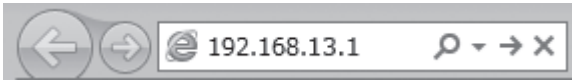
QRsetupを起動し、画面の案内に従ってQRコードを読み込むと、本製品に無線接続することができます。

※ SSIDや暗号化キー/PINの設定を、本製品の出荷時状態から変更してお使いの場合は、QRsetupではご利用いただけません。

設定変更や状態を確認したいときは

以下の手順に従って本製品の設定画面を表示してください。

- ① ブラウザーのアドレス欄に「192.168.13.1」を入力します。



インターネットに接続できないときは

ここでは、インターネットに接続できない場合の対処方法について説明します。本製品を使ってインターネットに接続できない場合は、以下の内容をご確認ください。

原因1：本製品のインターネット側に正しいIPアドレスが割り当てられていない

USBケーブルを抜き差しして、本製品の電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、IPアドレスが更新されます。

原因2：LAN端子からLANケーブルが外れている

リンク/アクティブランプが消灯している場合は、LAN端子からLANケーブルが外れています。LANケーブルを挿し直してください。



原因3：お使いの機器が本製品に無線接続されていない

本紙おもて面および左側の手順に従って接続してください。

原因4：インターネット回線が本製品に対応していない

以下の手順に従って、本製品の設定画面にて接続状態を確認してください。

- リンク/アクティブランプが点灯または点滅していることを確認します。
(消灯している場合は、LAN端子からLANケーブルが外れていないかご確認ください)
- 本紙左側の手順1～2に従って本製品の設定画面を表示します。

WPSについて

WPSに対応した機器と本製品のWPSボタンを押すことで、本製品への無線接続を行う方法です。

接続したい機器側のWPSボタンを押した後、本製品のWPSボタンをPOWERランプが赤色に点滅するまで(約3秒間)押ししてください。

しばらくすると、本製品に接続されます。

※ 本製品に接続できない場合は、もう一度WPS接続を行ってください。

- ② ログイン画面が表示されたら、以下の情報を入力してください。

ユーザー名：admin
パスワード：セットアップカードに記載の「暗号化キー/PIN」

※ ログイン画面が表示されない場合は、ブラウザのアドレス欄に「buffalo.setup」を入力してください。

3. 画面左の「ステータス」をクリックします。



4. 「インターネット設定」を確認します。

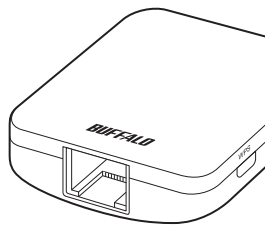
インターネット設定	
IPアドレス取得方法	DHCPサーバーから取得中...
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	0.0.0.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX

IPアドレスが「0.0.0.0」の場合：

PPPoE認証が必要なインターネット回線である可能性があります。本製品はPPPoE認証には対応していないためそのままではご利用いただけません。別途、PPPoE認証に対応したルーターを設置し、その機器と本製品を接続してご利用ください。

IPアドレスが「0.0.0.0」以外で、取得方法が「DHCPサーバーから取得」の場合：

本製品の電源を入れ直してください。それでもインターネットに接続できないときは、インターネット回線に問題が発生している可能性があります。
ホテルの客室でご利用の場合は、ホテルのご担当にご確認ください。
ご自宅でお使いの場合は、本製品を接続しているルーターの設定をご確認ください。

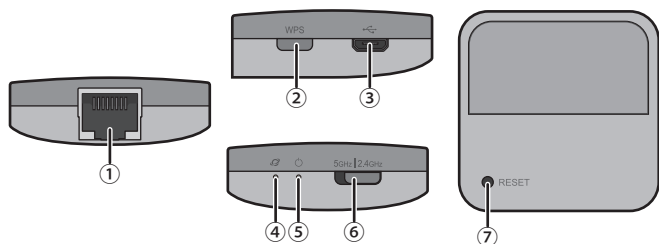


仕様・詳細情報

WMR-433W シリーズ



各部の名称とはたらき



- ① LAN端子
本製品をルーターモード、ブリッジモードで使用する場合は、客室のLAN端子やご自宅のルーターのLAN端子などと接続します。ワイヤレスワンモード、ローカルモードで使用する場合は、お使いのパソコンなどを接続してご利用いただけます。100/10Mbpsに対応しています。
- ② WPSボタン
本製品の電源を入れた状態で、POWERランプが赤色に点滅するまで(約3秒間) ボタンを押すと、本製品がWPS待ち受け状態になります。
- ③ 電源用USB端子
付属のUSBケーブルを接続します。
- ④ リンク/アクティブランプ
点灯(緑): インターネット側リンク中
点滅(緑): インターネット側データ送受信中
消灯: インターネットに接続していない状態
- ⑤ POWERランプ
点灯(緑): 電源がオンの状態
点滅(緑): LAN側データ送受信中
点灯(赤): 起動中
点滅(赤): WPS待ち受け状態または初期化中
※ POWERランプが赤色に点灯・点滅している場合や本製品のファームウェアの更新中は、絶対に本製品のUSBケーブルを抜かないでください。
- ⑥ 5 GHz/2.4 GHz 切り替えスイッチ
5 GHz: 利用周波数帯を5 GHz帯(802.11ac/n/a)にします。
2.4 GHz: 利用周波数帯を2.4 GHz帯(802.11n/g/b)にします。
- ⑦ RESETボタン
本製品の電源を入れた状態で、POWERランプが赤く点滅するまで(約6秒以上) ボタンを押し続けると、本製品の設定が出荷時の状態に戻ります。POWERランプが赤く点灯した時点(約2~5秒)でボタンを離すと、本製品は設定情報を保持したまま再起動します。

仕様 / 出荷時の設定

●仕様

項 目	仕 様
データ転送速度(有線)	100/10Mbps(自動認識)
消費電力	最大 2.5W
動作温度/動作湿度	0~40°C/10~85%(結露しないこと)
外形寸法/重量(本体のみ)	45(H) × 15(D) × 45(W) mm / 19g

* 本製品の電源投入時にLAN側とインターネット側が同じネットワークアドレスになった場合は、本製品はLAN側のネットワークアドレスをインターネット側と重複しないように自動調整します。

例えば、192.168.13.xxx (xxxは任意の値)の機器を本製品のLAN端子に接続して電源を入れたら、本製品のIPアドレスは192.168.12.1となります。

下記の一覧は、インターネットに接続していない状態での値です。

●出荷時の設定

項 目	出荷時設定
LAN設定	
LAN側IPアドレス	192.168.13.1
DHCPサーバー機能 <ルーター機能有効時>	有効 (割り当てIPアドレスは、192.168.13.2から64台) ※ デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーの通知は、 本製品のLAN側IPアドレスとなります。
無線設定	
無線セキュリティ設定	SSID: セットアップカードに記載 セキュリティ: WPA2-PSK AES 暗号化キー: セットアップカードに記載
管理設定	
ユーザー名/パスワード	admin/セットアップカードに記載の「暗号化キー/PIN」

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

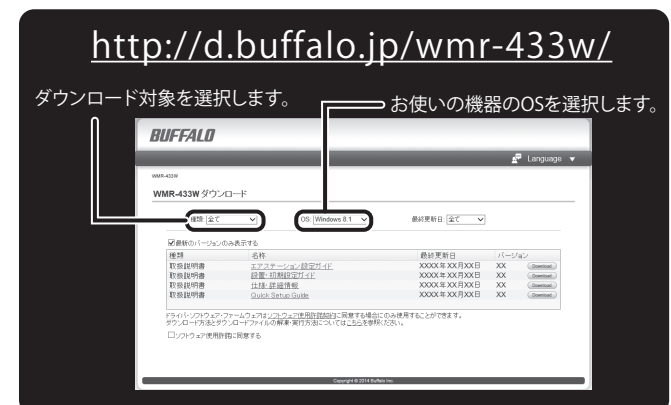
無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。

本製品は、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。また、「エアステーション設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。

説明書の入手方法について

本製品の「エアステーション設定ガイド」(詳細取扱説明書)は、当社のホームページからダウンロードできます。



■エアステーション設定ガイド(PDF形式)

本製品の設定画面の詳細や各種設定事例、各種ソフトウェアの使用方法をご案内しています。本製品を有効に活用したい場合にご参照ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。当社製品以外の機器の故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

	警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容が描かれています。 (例:  感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例:  分解禁止)
	しなければならない行為を示す記号です。 ●の中や近くに、具体的な指示内容が描かれています。(例:  プラグをコンセントから抜く)

警告

	禁止 USBケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。 ●設置時に、USBケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。 ●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。 ●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。 ●USBケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ●極端に折り曲げないでください。 ●USBケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。万一、USBケーブルが傷んだら、当社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。
--	---

	分解禁止 本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。 火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
--	--

	プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音がしたら、USBケーブルを抜いてください。 そのまま使用続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
--	---

	プラグを抜く 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにUSBケーブルを抜いてください。 そのまま使用続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
--	--

	禁止 ACコンセントを使用する場合、AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。 海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
--	---

	強制 ACコンセントを使用する場合、プラグは完全に差し込んでください。 差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
--	---

	プラグを抜く 液体や異物などが内部に入ったら、USBケーブルを抜いてください。 そのまま使用続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
--	---

	水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。 火災になったり、感電する恐れがあります。
--	--

	強制 製品内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。 けがをする危険があります。
--	---

注意

	禁止 USBケーブルが接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。 感電の原因となります。
--	--

	強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。 体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。
--	--

	禁止 次の場所には設置しないでください。 感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。 ●強い磁界が発生するところ(故障の原因となります) ●静電気が発生するところ(故障の原因となります) ●震動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります) ●平らでないところ(転倒したり、落下して、けがの原因となります) ●直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります) ●火気の周辺、または熱気がこもるところ(故障や変形の原因となります) ●漏電の危険があるところ(故障や感電の原因となります) ●漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります)
--	---

	強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。
--	---

製品に関するお問い合わせについて

下記QRコードの読み取りには、QRコードリーダーアプリのインストールが必要な場合があります。

電話・メールでのお問い合わせ

パソコン・携帯電話のお客様は、下記アドレスをブラウザのアドレスバー(URL欄)に入力してください。

スマートフォン・携帯電話で下記QRコードを読み込むと、ワンタッチで電話やメールができますので大変便利にご利用いただけます。

ハローバッファロー

86886.jp/TEL

(http://www 不要)



バッファローサポートページでは、豊富なサポート情報でお客様の問題解決をお助けいたします。ぜひ、こちらをご覧ください。

パソコン・携帯電話のお客様は、下記アドレスをブラウザのアドレスバー(URL欄)に入力してください。

スマートフォン・携帯電話で下記QRコードを読み込むと、サポートページをご覧ください。

ハローバッファロー

86886.jp

(http://www 不要)



QRコードは株式会社デンソーウェーブの商標登録です。

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.

We provide technical and customer support only in Japanese language.

We provide technical and customer support only for use in Japan.

当社へご提供の個人情報には次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。

- ・お問合せに関する連絡・製品向上のためのアンケート(サポートセンター)
- ・添付品の販売業務(備品販売窓口)
- ・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上のための返送後の動作状況確認(修理センター)

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
- BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。AirStation™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、®などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - ・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときをご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
- 本製品(付属品等を含む)を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合には、保証していません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

仕様・詳細情報

2015年10月 第2版発行 発行 株式会社バッファロー

BUFFALO

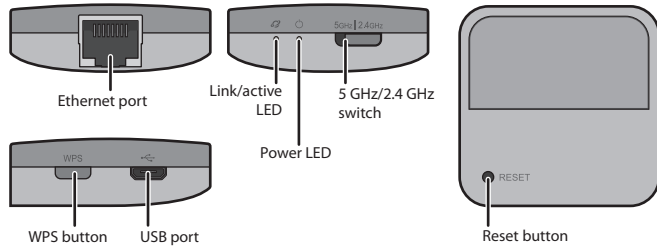
EN

Quick Setup Guide

WMR-433W Series

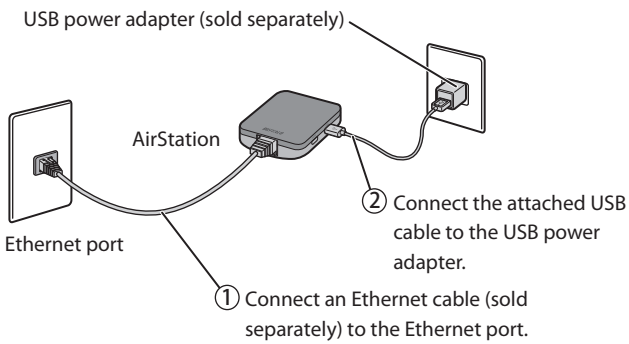
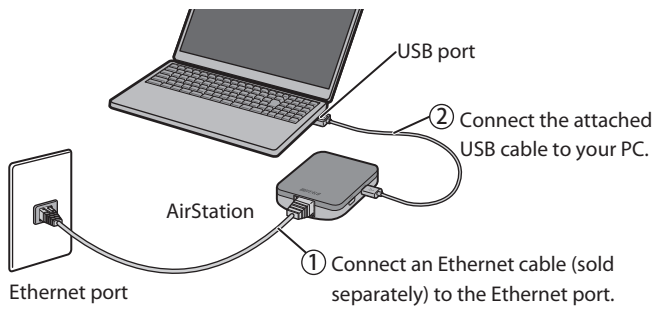
35020945-01

Diagrams



1 Installation

- 1 **Connect the AirStation to the Ethernet port before connecting USB cable.** Otherwise the AirStation may not be able to connect to the Internet via the Ethernet cable. Power for the AirStation can come from a USB port on your PC or from an outlet with a USB power adapter.

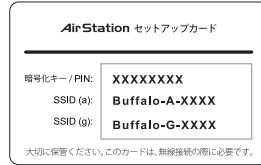


- 2 Wait until booting finishes (the power LED is lit or blinks green).



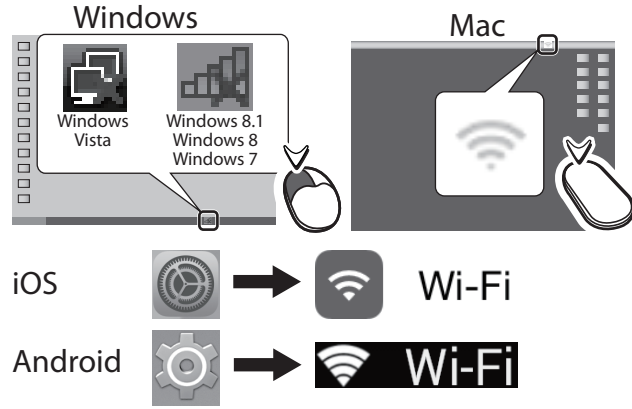
To select the band you use, change the position of the 5 GHz/2.4 GHz switch on the AirStation. If you select 5 GHz, use "SSID (a)". If you select 2.4 GHz, use "SSID(g)". If you cannot connect to the AirStation in 5 GHz, use 2.4 GHz.

2 Connect to the Internet

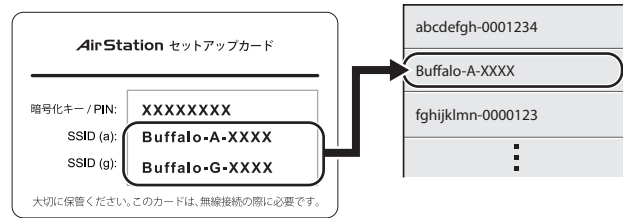


Keep the setup card on hand. Use this card for the following steps.

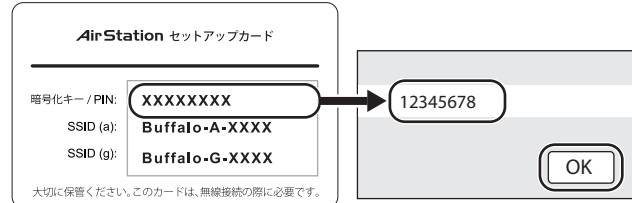
- 1 Turn on your PC or mobile device.
- 2 Open your device's wireless client.



- 3 Select an SSID listed on the setup card.



- 4 Enter the password and click or tap [OK], [Join], or [Connect].



- 5 Open a web browser and navigate to any webpage to confirm that the Internet connection has been established.

- If you cannot connect to the Internet, hold down the reset button on the AirStation for 7 seconds (to initialize the settings), then try connecting to the Internet again.
- See your computer's manual for more detail on wireless connections.
- You may need to register information to connect to the Internet depending on the hotel. For more information, please contact the hotel staff.
- Use this product only in Japan. Buffalo assumes no responsibility for any damages, direct or indirect, arising from the use of this product outside Japan.
- The customer support center provides support only in Japanese.



<http://d.buffalo.jp/wmr-433w/>

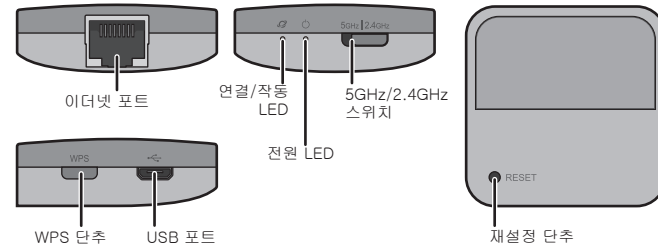
BUFFALO

KO

빠른 설치 안내서

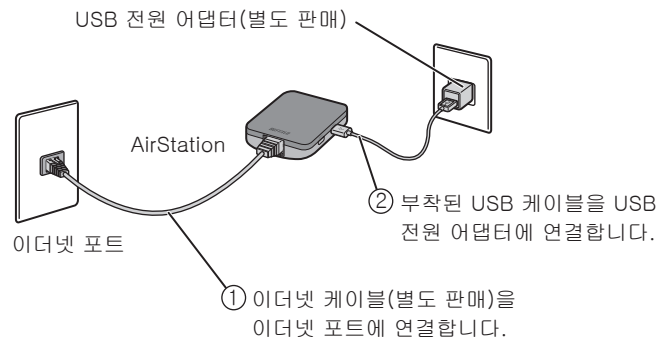
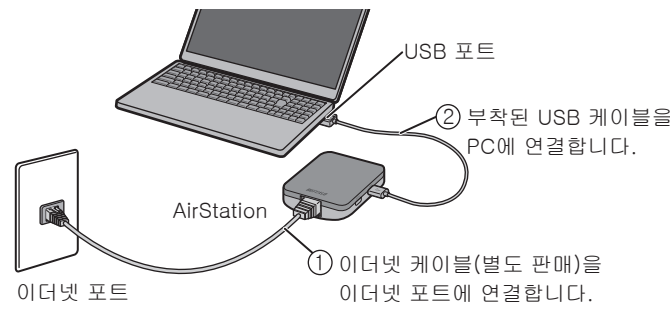
WMR-433W 시리즈

다이어그램



1 설치

- 1 AirStation을 이더넷 포트에 연결한 후 USB 케이블을 연결합니다. 그러지 않으면 AirStation이 이더넷 케이블을 통해 인터넷에 연결되지 않을 수 있습니다. PC의 USB 포트나 전원 콘센트에 USB 전원 어댑터를 사용하여 AirStation에 전력을 공급할 수 있습니다.

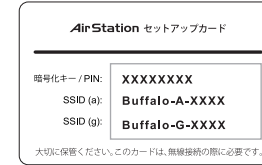


- 2 부팅이 끝날 때까지(전원 LED에 불이 켜지거나 녹색으로 깜빡임) 기다리십시오.



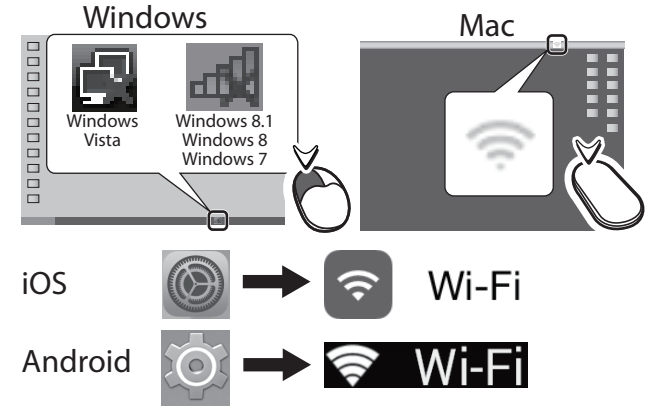
사용하는 대역을 선택하려면, AirStation에서 5GHz/2.4GHz 스위치의 위치를 변경합니다. 5GHz를 선택할 경우, "SSID (a)"를 사용하십시오. 2.4GHz를 선택할 경우, "SSID (g)"를 사용하십시오. 5GHz로 AirStation에 연결할 수 없을 경우 2.4GHz를 사용하십시오.

2 인터넷에 연결합니다

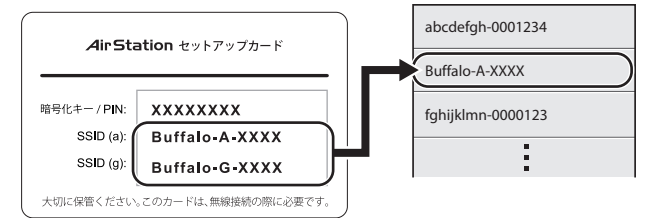


설치 카드를 준비합니다. 이 카드를 사용하여 단계를 수행합니다.

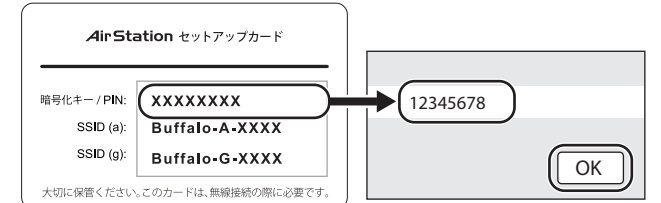
- 1 PC나 모바일 장치의 전원을 켭니다.
- 2 장치의 무선 클라이언트를 엽니다.



- 3 설치 카드에 나와 있는 SSID를 선택합니다.



- 4 비밀번호를 입력하고 [OK] 또는 [연결]을 클릭하거나 누릅니다.

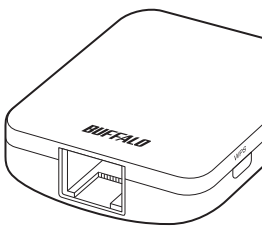


- 5 웹 브라우저를 열고 임의의 웹 페이지로 이동하여 인터넷에 연결되었는지 확인합니다.

- 인터넷에 연결할 수 없는 경우 AirStation의 재설정 단추를 7초 동안 누른 다음(설정 초기화) 인터넷 연결을 다시 시도합니다.
- 무선 연결에 대해 자세한 내용은 컴퓨터 설명서를 참조하십시오.
- 호텔에 따라 인터넷에 연결하려면 정보를 등록해야 할 수 있습니다. 자세한 정보를 원하시면, 호텔 직원에게 문의하십시오.
- 이 제품은 일본에서만 사용할 수 있습니다. Buffalo 사는 일본 외 국가에서의 제품 사용으로 인한 어떠한 형태의 직간접적인 피해에 대해서도 책임을 지지 않습니다.
- 고객 지원 센터에서는 일본어로만 지원을 제공합니다.



<http://d.buffalo.jp/wmr-433w/>

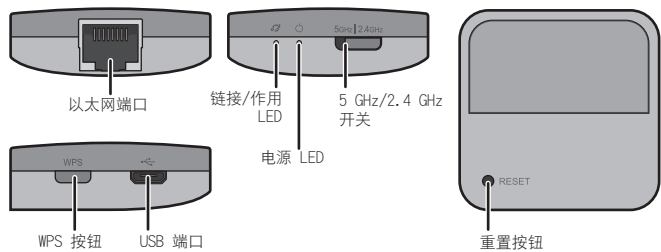


SC

快速安装指南

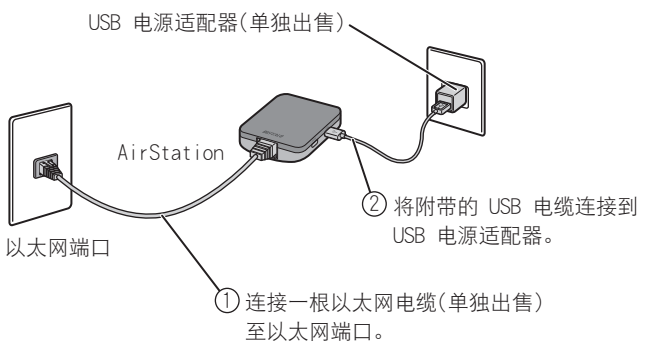
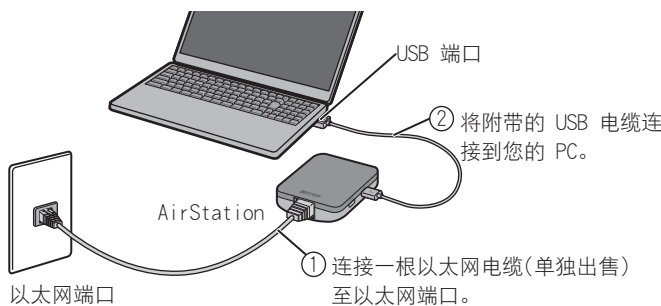
WMR-433W 系列

图示



1 安装

- 1 请将 AirStation 连接到以太网端口,然后连接 USB 电缆。
否则,AirStation 可能无法通过以太网电缆连接到 Internet。
AirStation 的电力可以从您 PC 上的 USB 端口或从 USB 电源适配器的插座获得。



- 2 请等待直到启动完成(电源 LED 亮起或绿色闪烁)。

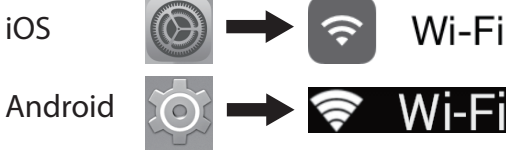
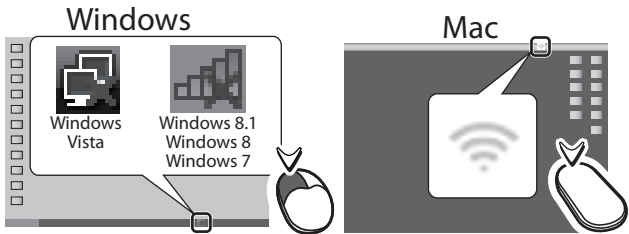


2 连接到 Internet

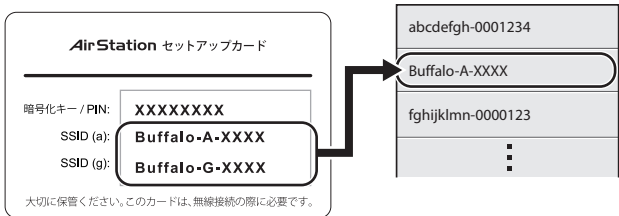


请将安装卡留在手边。使用此卡完成以下步骤。

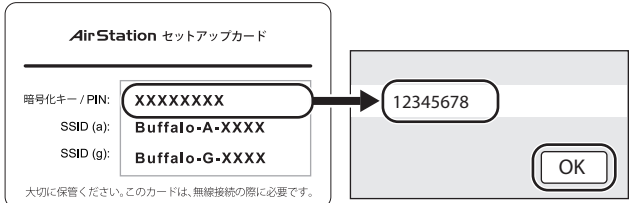
- 1 打开您的 PC 或移动设备。
- 2 打开您的设备的无线客户端。



- 3 选择安装卡上列出的一个 SSID。



- 4 输入密码,然后单击或点击 [OK]、[加入] 或 [连接]。

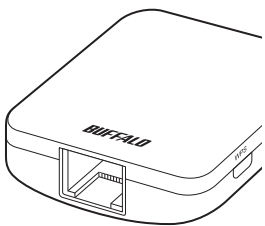


- 5 打开 Web 浏览器并导航到任意网页确认已建立 Internet 连接。

- 如果无法连接到 Internet,请按住 AirStation 上的重置按钮 7 秒(以初始化设置),然后尝试重新连接到 Internet。
- 有关无线连接的详细信息,请参阅您的计算机手册。
- 根据不同的酒店,您可能需要输入注册信息以连接至 Internet。如需更多信息,请联络酒店员工。
- 仅在日本使用本产品。Buffalo 对因在日本境外使用此产品而导致的任何直接或间接损坏不承担任何责任。
- 客户支持中心仅以日语提供支持。



<http://d.buffalo.jp/wmr-433w/>

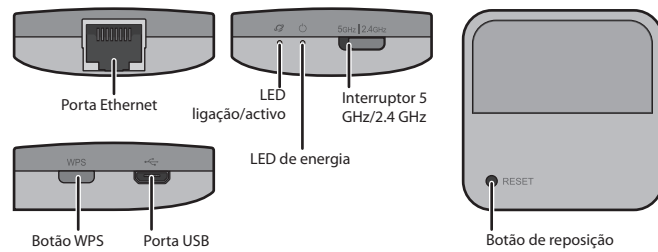


PT

Guia de configuração rápida

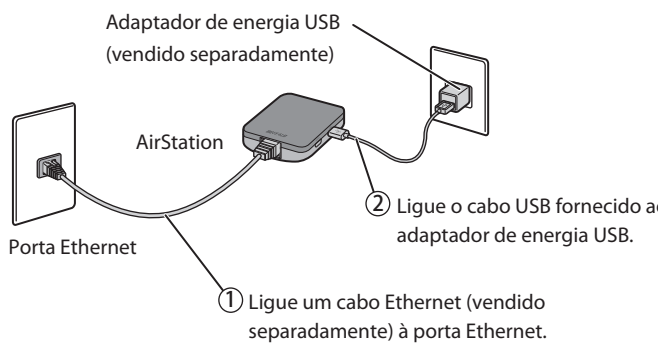
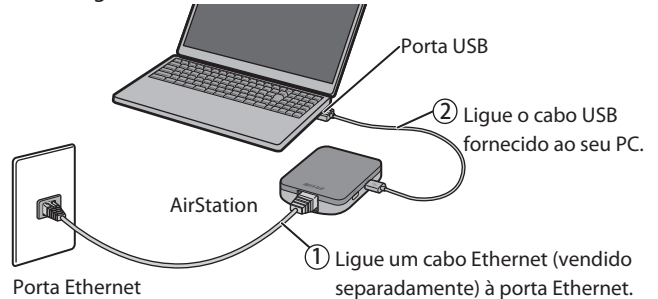
Série WMR-433W

Esquemas



1 Instalação

- 1 **Ligue a AirStation à porta Ethernet antes de ligar o cabo USB.** Caso contrário a AirStation poderá não conseguir estabelecer a ligação à Internet através do cabo Ethernet. A energia da AirStation pode ser fornecida através de uma porta USB do PC ou através de uma tomada com adaptador de energia USB.

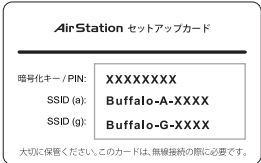


- 2 Aguarde até o arranque finalizar (LED de energia fixo ou pisca a verde).



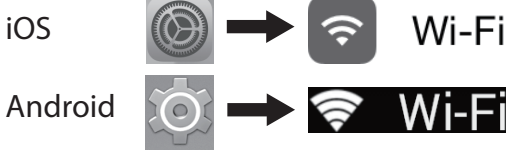
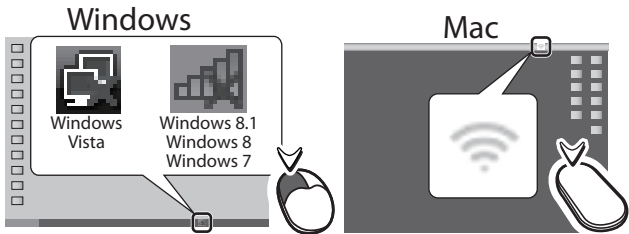
Para seleccionar a frequência, altere a posição do interruptor 5 GHz/2.4 GHz na AirStation. Se seleccionar 5 GHz, use “SSID (a)”. Se seleccionar 2.4 GHz, use “SSID(g)”. Caso não consiga estabelecer a ligação à AirStation em 5 GHz, use 2.4 GHz.

2 Ligue à Internet

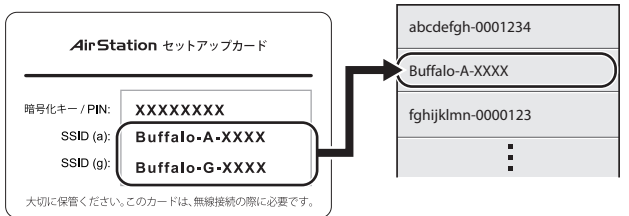


Tenha o cartão de configuração perto de si. Utilize este cartão para os passos seguintes.

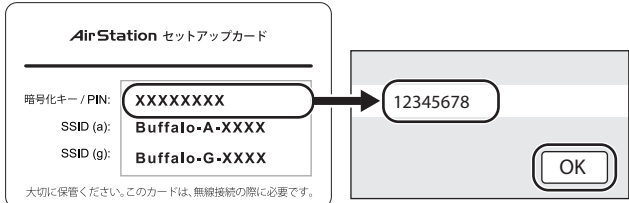
- 1 Ligue o seu PC ou dispositivo móvel.
- 2 Abra o cliente sem fios do seu dispositivo.



- 3 Seleccione um SSID listado no cartão de instalação.



- 4 Introduza a palavra-passe e clique ou toque em [OK], [Aceder], ou [Ligar].



- 5 Abra um browser e aceda a uma página qualquer para confirmar que a ligação à Internet foi estabelecida.

- Caso não seja possível ligar à Internet, premir o botão de reinício na AirStation por 7 segundos (para iniciar as definições) e depois tentar ligar novamente à Internet.
- Consulte o manual do seu computador para mais informações sobre as ligações sem fios.
- Poderá ser necessário registar a informação para ligar à Internet, dependendo do hotel. Para mais informações, contacte os funcionários do hotel.
- Este produto apenas deverá ser utilizado no Japão. A Buffalo não se responsabiliza por quaisquer danos, directos ou indirectos, decorrentes da utilização deste produto fora do Japão.
- O centro de apoio ao cliente apenas presta assistência em japonês.



<http://d.buffalo.jp/wmr-433w/>